

PAT-NO: JP363080363A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 63080363 A
TITLE: RECEPTION SYSTEM FOR AIRCRAFT SEAT RESERVATION
PUBN-DATE: April 11, 1988

INVENTOR-INFORMATION:

NAME
SHIROOKA, HIDEKI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME NEC CORP	COUNTRY N/A
------------------	----------------

APPL-NO: JP61225720

APPL-DATE: September 24, 1986

INT-CL (IPC): G06F015/26, G07B001/00

ABSTRACT:

PURPOSE: To decrease the waiting time required at the time of seat reservation and the number of seat reservation counters by inputting information such as flight number being the content of a reserved storage

medium generated by a flight number reservation device from an optional

terminal for the reservation of the seat by means of the device.

CONSTITUTION: In case of the reservation of flight number, a terminal 3

collates the reservation state at the installed position of the flight number

reservation terminal 3. In this case, the departure date of an aircraft and

number of flight are inputted from a control section 5 to send them to a flight

number reservation management device 2, from which reservation information

corresponding to the said flight number is received and displayed on a CRT 4.

When the reservation is possible, the name and age or the like of passengers are inputted and sent to the device 2, and a magnetic card writer 6 issues an air ticket. In applying the seat designation, the content of reservation is inputted from the air ticket issued after the reservation of the flight name by a magnetic card reader/writer 12 of a seat designation terminal from an optional seat designation window of an air port at the date of departure to apply seat designation. Thus, the waiting time at the time of seat designation is relaxed to decrease the number of seat designation window.

COPYRIGHT: (C)1988,JPO&Japio

⑯ 公開特許公報 (A)

昭63-80363

⑯ Int.C1.⁴
G 06 F 15/26
G 07 B 1/00識別記号
厅内整理番号
7230-5B
C-7347-3E

⑯ 公開 昭和63年(1988)4月11日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

⑯ 発明の名称 航空機座席予約受付システム

⑯ 特願 昭61-225720

⑯ 出願 昭61(1986)9月24日

⑯ 発明者 白岡秀規 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑯ 出願人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号

⑯ 代理人 弁理士 染川利吉

明細書

1. 発明の名称

航空機座席予約受付システム

2. 特許請求の範囲

便名予約の時点で予約内容を、他の端末に自動入力可能な媒体に記録し発行する便名予約装置と、前記便名予約装置により発行された予約記録媒体の内容である便名等の情報を任意の端末から入力し座席指定を行う座席指定装置とを有することを特徴とする航空機座席予約受付システム。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は座席予約システム、特に航空機の座席予約受付システムに関する。

(従来技術)

従来、この種の航空機座席予約システムは、まず座席指定の前に航空機の便名予約を行い、日時、便名、利用者氏名等を印刷した航空券を発行してもらい、離陸の一定時間前に行先毎に区別されかつ離陸時刻の一番近い便の座席予約だけを受け付

ける窓口にその航空券を提示し、窓口で日時、便名、氏名を係員が確認し端末に手動で入力を行つて座席指定を行つていた。

(発明が解決しようとする問題点)

上述した従来の座席予約システムは、座席指定の受付窓口が行先別になつており、なおかつ一定時間に1つの便のみに関して受け付けを行つているため、1つの便の受付開始から終了までの間の一定時間帯に乗客が集中した場合は、待ち行列ができる、サービスの低下につながる欠点がある。逆に乗客の集中する時間帯を除いた他の時間帯にはあまり乗客がこないため、受付窓口が空き、人員の無駄が生じる。また任意の窓口で受け付けを行うようにすると便名等の入力誤りが発生する可能性があるといつた欠点があつた。

(問題点を解決するための手段)

本発明に係る航空機座席予約受付システムは、便名予約の受け付けを行うとともに他端末にて自動入力可能な媒体へ予約内容の出力を行う便名予約装置と、前記便名予約装置により出力された便

名予約情報を任意の端末から入力して便名、乗客を特定し座席指定を行う座席指定装置とを有して構成されている。

(実施例)

次に、本発明を図面を参照しながら実施例について説明する。

第1図は本発明の実施例に係る座席予約システムのブロック図である。本発明のシステムは、前述の如く便名予約装置1および座席指定装置7から成るが、便名予約装置1は、航空機の出発日時と便名対応の予約状況の管理を行う便名予約管理装置2と、便名予約の場合データの入力、表示を行う複数の便名予約端末3とを有している。便名予約端末3はデータ表示のための陰極線管ディスプレイ(CRT)4、乗客データの入力や便名予約管理装置2に対して予約情報の入出力を行う制御部5、および磁気カード式航空券に予約内容を書き込み発行する磁気カード書込器6により構成されている。

座席指定装置7は、座席指定状況の管理を行う

意の座席指定窓口から座席指定端末9の磁気カード読出・書込器12により便名予約後発行された航空券から予約内容を入力し、便名および乗客の氏名、年令を特定するとともに、制御部11を介してCRT10に表示し乗客に再確認を行う。座席指定を行うに当つて必要な禁煙席、連れの有無等の情報を制御部11から入力し、航空券から入力した予約内容とともに座席管理装置8へ送出する。座席管理装置8では、送られてきた情報により内部に保持している座席予約状況のデータを更新するとともに、座席指定端末9へ座席指定情報の応答を送出する。座席指定端末9は返つてきた応答により航空券に座席指定情報を書き込み、座席指定を完了する。

(発明の効果)

以上説明したように本発明によれば、便名予約時の予約内容である便名、乗客の氏名、年令等を座席指定時に自動的に読み出し任意の窓口で誤りなく座席指定を受けられるので、座席指定時の待ち時間の緩和および座席指定窓口の数の減少を

座席管理装置8、および座席指定の場合に座席指定に必要なデータの入力や表示を行う複数の座席指定端末9から構成されている。座席指定端末9は、表示用のCRT10、座席指定情報を座席管理装置8との間で入出力する制御部11、および便名予約装置1で発行された航空券に記録された予約内容を読み出すとともに座席指定内容を書き込む磁気カード読出・書込器12から構成される。

上記構成の座席予約システムで便名予約から座席指定を行うまでの動作を順を追つて説明する。

便名予約を行う場合、便名予約端末3の設置場所で該端末3により予約状況の照会を行う。このとき航空機の離陸日時、便名を制御部5から入力し便名予約管理装置2へ送出するとともに、便名予約管理装置2から該便名に対する予約情報を受け取り、CRT4に表示する。空席があり予約が可能な状況なら乗客の氏名、年令等を入力し便名予約管理装置2へ送るとともに、磁気カード書込器6から航空券を発行する。

次に、座席指定を行うには、離陸当日空港の任

図ることができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の実施例に係る航空機座席予約システムのブロック図である。

1…便名予約装置、	2…便名予約管理装置、
3…便名予約端末、	4, 10…CRT、
5, 11…制御部、	6…磁気カード書込器、
7…座席指定装置、	8…座席管理装置、
9…座席指定端末、	
12…磁気カード読出・書込器。	

代理人弁理士染川利吉

第 1 図

